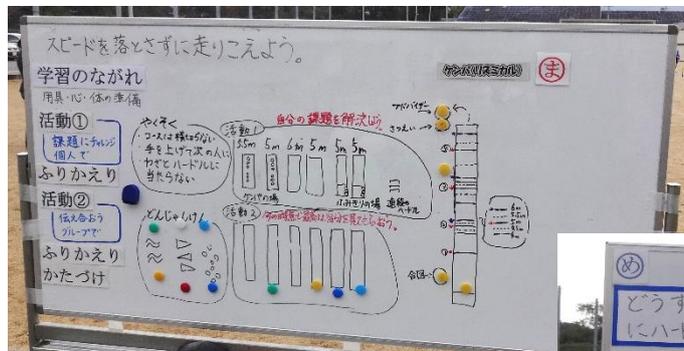


学年	5年	単元	スピードを落とさずに走り越えよう
----	----	----	------------------

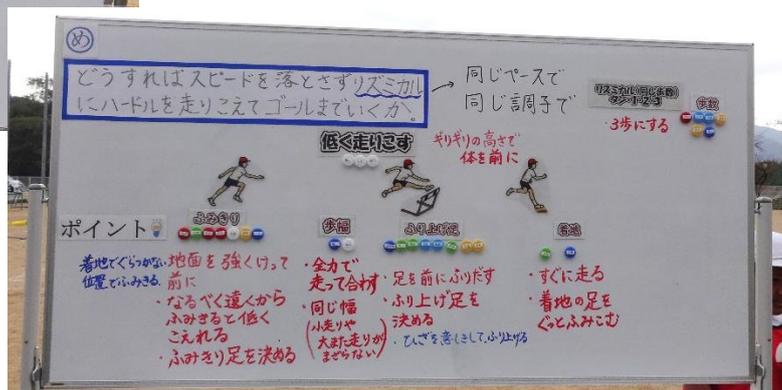
授業者：古田・原田

記録者：明石・吉田

○板書及び環境設定



【板書】



【環境設定】



【ワークシート】



教師の主な発問 (●：様子 ○と・：発問)	児童の発言 (◇：活動の様子 ・：反応)
<p>●ホワイトボードの前で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のめあては、昨日に引き続き「どうすればスピードを落とさずにリズムカルにハードルを走り越えてゴールまでいくか」です。 ・着地を課題にする人がだいぶ減ってきたな。 ・地面をける工夫以外では？ ・赤はポイントです。 うまいかないときはここを見てください。 ・活動1では、それぞれが自分の課題達成にチャレンジしましょう。7分間です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切から振り上げ足 ・足をまっすぐしたい。 ・振り上げ足→踏切足 ・踏切→歩数(3歩)
<ul style="list-style-type: none"> ・行ってみよう。見てあげるよ。 ・うまく行けているよ。 	<p>◇それぞれが分かれて活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろい(本コースで) ・右、右、左、右(踏切足のこと) ・次は白で跳ぶぞ(踏切位置の白) ・競争しよう(本コース) <p>黄色がちょうどいいな(踏切位置の色)</p>
<p>●笛の合図でチームごとに集合する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5本以上走った人いますか？10本以上は？ とてもたくさん走っていたと思います。 できるポイントを教えてもらっていましたね。 <p>○こうやったらうまくいったってことはありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地で無理のないところを探していたね。 <p>グループで次の活動をするね。 活動2では、友達から意見をもらって、それに加えてタブレットでそれぞれの課題について確認してみてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切を跳ぶときに… ・振り上げ足をどのくらいなら衝撃が少なくなるのか ・振り上げ足でどっちでもいいから、ひざを伸ばす感じで行ったらいい。

<p>・一人1本です。 友達に声をかけてください。</p> <p>いけとるよ。1, 2, 3, 4。</p> <p>・みんなでMさんの秘密を探ろう</p> <p>●タブレットを見て</p> <p>・「体が前です」って言おう。</p> <p>・班の話し合いは1分間です。</p> <p>【緑チームに】</p> <p>・歩数を悩んでいたね。</p>	<p>◇グループで活動</p> <p>【緑チーム】</p> <p>用意…ドン! ……走り終えた児童はタブレットで確認</p> <p>【赤チーム】</p> <p>全員一本撮れました。 Mさんは跳んでいた。</p> <p>【青チーム】</p> <p>◇青いハードルに合わせている(人によって) 次の人が行く。4.5mに合わせよう。 終わったグループはタブレットで確認</p> <p>【水色、黄色チーム】</p> <p>ボードの確認 タブレットを見てボードに友達の良いところを見つける。</p>
<p>振り返りカードに友達に言われたこと、次はこうしようということを書きましょう。</p> <p>ピピー (笛)</p> <p>新しい発見や友達が教えてくれたことはありますか。</p> <p>・着地もぐらついていないよね。</p> <p>・J君は足が前に出てギリギリ。M君はいつも体が前なんだって。 →ホワイトボードの人形を動かして説明</p> <p>・アドバイスしてくれたね。 自分のコースでもう一度してみよう。</p> <p>ピッピッピー (笛の合図で終了)</p>	<p>【黄色チーム】</p> <p>◇3歩で1, 2, 3で行けている。 リズムカルに跳んでいた。</p> <p>◇リーダーが並べる。 スピードをつけて グラグラしないで跳べた。</p> <p>跳ぶときにいつも同じ位置でまっすぐに跳べていてすごい。 背中を伸ばせばいいよと言ってくれた。</p> <p>◇自分の跳びたいハードルで跳ぶ</p>

